

(2) 姫路駅西地区整備構想

公共交通への利便性、人にやさしい回遊空間性、対面販売による卸・小売り店舗の存在等の立地特性を活用し、地域コミュニティが形成された、ふれあいと魅力のある地区として再生を促進します。

- 都市計画道路内々環状西線にさまざまな活用が可能な広幅員の歩道を配置します。
- 地元住民や地元協議会における地区の整備方針を踏まえ、連携を図りながら各種まちづくり事業の成立性の検討を進めます。

(3) 都心部の道路整備

通過交通の排除等による都心交通の円滑化と安全で快適な歩行者動線の確保を図るため、JR 姫路駅を中心に内々環状、内環状及び中環状を骨格とする幹線道路網を構築します。

- 鉄道高架事業の完了時を見すえ、姫路市都市計画道路整備プログラムに基づき、内々環状を形成する内々環状東線、内々環状西線及び内々環状南線、内環状を形成する船場川線及び内環状東線等の整備を進めます。
- 道路整備と並行し、国道2号等の一方通行解除に向けての要望活動を積極的に推進し、一方通行解除に努めます。

都心部環状道路網計画図

